

【施設状況】

グループ名称	豊野老人福祉センター											
指定管理者名	豊野地区住民自治協議会						法人番号					
所管課	主	101000	高齢者活躍支援課	副								
構成施設	1407	豊野老人福祉センター										
施設分類	01	企画型		施設利用者圏域	01	地域施設	利用制適用区分	01	代行制			
施設概要	大会議室・会議室・教養娯楽室・事務室											
施設設置目的	高齢者の健康増進、教養の向上及びレクリエーション等の便宜を供与するとともに、地域における福祉活動の場を提供し、高齢者の福祉向上を図る。											
基本方針等	施設の適正な維持管理に努めるとともに、地域福祉活動の場の提供、生きがいづくり講座の開催等の事業を推進することにより、施設の設置目的である高齢者福祉の向上、高齢者の心身の健康増進を図る。											
主な実施事業	高齢者に対して、各種の相談に応じるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与する。講座等運営業務及び地域福祉活動に関する集会等を行う者への会場提供業務											

【項目評価基準表】

評価	評価基準
5 (優れている)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上で、指定管理者のノウハウや努力等によるところが特に大きい
4 (良い)	・協定、事業計画に基づく管理運営や事業の実施が期待以上
3 (普通)	・協定、事業計画が予定どおり実施された
2 (劣る)	・協定、事業計画の一部が予定どおり実施されない ・管理運営の一部において、市の指導が必要
1 (悪い)	・協定、事業計画が全て実施されない ・管理運営の全てにおいて、市の指導が必要 ・市の指導を受けてもなお、全く改善が図られない

【評価項目】

1 指定管理者の健全性

指定管理者名	豊野地区住民自治協議会				当該指定管理者の 指定回数	1 回
指定期間	令和4年4月1日	～	令和7年3月31日	3年	当該指定管理者の 管理運営開始日	令和4年4月1日
指定管理者の健全性	施設の設置目的や市が示した基本方針、また、自ら提案した内容に沿った管理運営であったか。また、団体の財務状況や組織体制は、管理運営実績のある他施設での管理運営状況も踏まえ、良好で、健全か。					評価
	特記事項 (問題等があった場合に、その内容等を記入)					

2 施設の有効活用

施設利用状況 (利用者数、件数、稼働率など)		利用区分等	単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	対前年比	評価
		老福:生きがいつくり講座受講者数	人	1,393	1,151	1,898	1,954	103%	3
		老福:地域福祉活動利用者数	人	5,274	823	1,159	1,267	109%	
		老福:グループ活動利用者数	人	2,890	2,457	3,376	3,795	112%	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
								#DIV/0!	
		(特記事項) ・令和元年度から令和3年度までの利用者数は、前指定管理者(長野県高齢者生活協同組合)による実績							
事業実施内容	区分	協定内容・指定管理者提案		追加事業、未実施事業及び未実施の理由					
	市指定事業	1、地域福祉活動に係る相談、指導及び調整 2、地域ボランティア育成 3、地域福祉活動に関する講習会等の開催 4、地域福祉活動を行う者への会場提供 5、各種相談及び情報提供 6、高齢者の身体機能の回復訓練 7、高齢者を対象とする講座等の開催 8、高齢者のクラブ活動等の育成							
	自主事業	地域の高齢者が健康で明るい生活を営むため、また、多様な高齢者のニーズに応えるため、下記の事業を実施。 1、講演会等 2、世代間交流事業 3、発表会の開催 4、たまり場(ふれあいコーナー)の設置							
サービス維持・向上の取組み(広報等)		・地区の回覧や「広報ながの」を活用し、各種講座の受講生等を募集するとともに、老人福祉センターの活動の周知に努めた。 ・新型コロナウイルス感染症の感染対策下(利用人数の制限、マスク着用、換気の徹底、消毒作業等)での施設運営となったが、年度当初の計画どおり事業を実施することができた。							

3 利用者評価

利用者評価	区分	内容		評価
	利用者要望把握	(1) 利用者要望把握方法	利用者アンケート	
(2) 調査、会議等の内容	・講座受講生を対象に、講座終了時、アンケートを実施。 ・貸館の際などに、施設利用者へ声かけを行い、利用者の要望を把握。			
(3) 調査、会議等の結果	・美しい筆文字書道講座 受講者10人(回答者9人) 良かった8人、やや良かった1人 ・懐かしの歌、四季の歌講座 受講者24人(回答者24人) 良かった23人、やや良かった1人 ・みんなで楽しく健康体操講座 受講者 22人(回答者14人) 良かった14人 ・歌ってリフレッシュカラオケ講座 受講者26人(回答者16人) 良かった16人			
利用者からの評価	利用者からの評価・苦情等	(1) 良好とする評価 ・新型コロナウイルス感染症の感染対策下における施設運営についても、職員の丁寧な説明が評価された。 ・健康体操講座、カラオケ講座が特に人気だった。		3
(2) 苦情・改善等の要望事項	・受講生間の習熟度の違い等が要因となり、申込者が募集定員に満たない講座があった。			
《対応措置》	・講座講師が個々の受講生の習熟度に合わせて、講座の内容を調整。 ・講座受講生の知人等へ声かけを行ってもらい、講座参加を促した。			

4 事業収支

事業収支 (単位:円)	指定管理者収支(令和4年度)				市の収支				評価
	年度計画額		収支実績額		令和4年度決算		令和3年度決算(前年度)		
	項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	
収入	利用料金	315,000	利用料金	229,500	使用料	0	使用料	0	3
	指定管理料	8,772,000	指定管理料	8,772,000	雑(納付金)	0	雑(納付金)	0	
	委託料	0	委託料	0	行政財産目的外使用料	0	行政財産目的外使用料	5,540	
	販売収入等	0	販売収入等	0	貸付料	0	貸付料	0	
	その他収入	123,000	その他収入	144,319	その他	0	その他	0	
計	9,210,000	計	9,145,819	計	0	計	5,540		
支出	人件費	4,885,000	人件費	4,640,847	指定管理料	8,772,000	指定管理料	8,919,000	3
	設備管理費	927,000	設備管理費	863,194	委託料	264,000	委託料	0	
	備品購入費	50,000	備品購入費	266,200	需用費	991,511	需用費	587,382	
	修繕費	110,000	修繕費	163,696	役務費	0	役務費	0	
	光熱水費	345,000	光熱水費	317,845	使用料・賃借料	31,572	使用料・賃借料	31,572	
	事業費	620,000	事業費	614,800	修繕費	0	修繕費	0	
	事務経費	1,653,000	事務経費	1,604,637	工事請負費	0	工事請負費	0	
	本社経費	520,000	本社経費	432,400	備品購入費	0	備品購入費	0	
	その他	100,000	その他	122,300	その他	0	その他	0	
	計	9,210,000	計	9,025,919	計	10,059,083	計	9,537,954	
自主事業	収入	0	収入	0					
	支出	0	支出	0					
	自主事業損益	0	自主事業損益	0					
損益	0		119,900		差引	-10,059,083	-9,532,414		
人件費比率【人件費(賃金等)／令和4年度指定管理者事業支出】(支出に占める人件費の割合)								51.4%	
本社経費が、計画額と実績額で異なる理由				本部職員の賃金の計算等に掛かる費用が当初の想定よりも少額となったため					

5 管理運営全般 ※すべて☑で、「3」、「4」、「5」とする場合は、評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価
職員配置	1 施設管理運営に必要な人員が、適正で有効に配置されているか	☑	3
	配置実績 (うち市内雇用職員数) 所長1名(1名)、指導員1名(1名)		
	2 専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じて配置されているか		
	3 労働関係法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
平等利用	4 職員の資質・能力向上を図り、施設を適切に運営するための取組みや研修がなされたか	☑	3
	1 特定の団体や個人に偏らない、公平・公正な、透明性の高い運営がなされたか		
経理	2 使用許可、減免等の事務手続きが適切に行われたか	☑	3
	1 施設の管理運営に係る収支の内容や、指定管理料、利用料金等の取扱いは適切に行われたか		
施設・備品の維持管理	2 収支内容等を記載した帳簿を整備しているか	☑	3
	1 必要とされている保守、点検、清掃、保安、警備等、必要な維持管理業務が確実に実施されたか		
セルフモニタリング等	2 備品はⅠ種、Ⅱ種を明確にし、それぞれ台帳、目録等を整備の上、管理が適正に行われたか	☑	3
	1 日常的、定期的に業務の点検、監視が行われたか		
	2 事業計画・報告書、予算書・決算書や、施設の利用状況などの定期報告、点検・検査結果報告などが遅滞なく提出されたか	☑	3

6 危機管理体制 ※ すべて で、「3」。1カ所でも空欄の場合は「1」、「4」「5」とする場合は、
評価理由欄に理由を記載してください。

区分	確認内容	チェック欄	評価	
危機管理体制	1 危機管理マニュアルなどが整備されているか	<input checked="" type="checkbox"/>	3	
	2 危機管理マニュアルなどの内容が職員に周知されているか			
	3 常に、日常の事故防止などに注意を払っているか			
	個人情報保護 1 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切であったか	<input checked="" type="checkbox"/>		
	防犯、防災対策	1 防犯、防火などの対策、体制が適切であったか		<input checked="" type="checkbox"/>
		2 防災訓練など、必要な訓練が実施されたか		
緊急時対応、体制	1 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか	<input checked="" type="checkbox"/>		
	2 必要な保険に加入するなど、利用者などからの損害賠償請求への対応措置が講じられているか			

7 地域連携

地域連携	協定内容・指定管理者提案	追加された内容、未実施の内容及びその理由	評価
	地域の声を聞く体制や、協働で地域貢献ができる運営であったか。市内雇用や市内事業者から物品を購入する等、地域を活用した管理運営であったか。障害者就労施設等からの物品及び役務の調達に努めたか。		4
	・住民自治協議会に配置されているワーカー、コーディネーターのほか、同協議会の福祉健康部と連携しながら、事業を実施する。 ・講座実施にあたっては、施設周辺にある公民館等と連携を図る。 ・地区内の人材発掘・育成のため、施設職員、講座講師については、可能な限り地元から採用するよう努めるとともに、物品の購入等についても、地元業者を利用する。		

【総合評価】

評価項目	評価	得点	総合評価
指定管理者の健全性	3	6	<p>総合評価</p> <p>指定管理者の健全性</p> <p>施設の有効活用</p> <p>利用者評価</p> <p>事業収支</p> <p>管理運営全般</p> <p>危機管理体制</p> <p>地域連携</p> <p>----- 基準値</p>
施設の有効活用	3	12	
利用者評価	3	12	
事業収支	3	6	
管理運営全般	3	12	
危機管理体制	3	6	
地域連携	4	8	
合計得点			

評価理由	【地域連携を4とした理由】 ・住民自治協議会主催のイベントや公民館主催のイベント等において、会場提供等の支援を行い、地域住民の交流の場としての役割を果たすとともに、消耗品の購入や施設の簡易的な修繕等において、地元業者を利用していることから、地域連携を「4」とした。		
取組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの課題	改善状況	改善案等(改善されていない場合)
次年度の目標・取組み等 (施設所管課)	・新型コロナウイルス感染症の感染対策を徹底しつつ、感染拡大の影響により減少した施設利用者数の回復を目指す。 ・長野市報や地区回覧等、さまざまな方法で情報発信を行い、施設の魅力や講座をPRし、利用者の増加を目指す。 ・住民自治協議会や公民館などの地域の団体と連携して、事業を実施していく。 ・令和7年度に計画されている長寿命化改修工事に向け、併設施設(保健センター、地域活動支援センター)と調整を行い、不備、遅滞なく工事を完了させる。		

指定管理者自己評価	
<p>(1) 今年度の取組みに対する評価</p> <p>① サービス向上に向けての取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座受講生が作成した作品を施設内に展示し、施設利用者が鑑賞できるようにした。これに伴い、作品を見た人が興味関心を持ち、講座の受講につながるように努めた。 ・住民自治協議会主催のイベントや公民館主催のイベントに対して会議室等を貸し出すことにより、地域住民に交流の場を提供した。 <p>② 業務の効率化に対する取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自主事業の一環として実施した世代間交流活動(小学生を対象とした冬休みの書初め教室等)において、老人福祉センター主催の講座受講生に講師を依頼することで、経費削減を図った。 ・施設内に配備されたAEDの操作研修を、隣接の消防局豊野分署の職員と共同で行うことで、緊急時の対応方法及び機器の操作に対する理解を深めた。 <p>③ その他</p>	
<p>(2) 指定管理者業務実施上の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨今の物価上昇等を踏まえ、講座実施に掛かる経費(受講料:1回あたり100円を含む)の値上げを検討していく必要がある。 ・令和7年度に予定されている長寿命化改修工事に向け、工事期間中の講座実施方法等について、検討していく必要がある。 	
<p>(3) 総合評価</p> <p>① 評価理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の感染対策から、施設の利用が一部制限されたものの、概ね計画どおり講座を実施し、高評価を得ることができた。 ・アンケートや聞き取りなどから利用者の要望を反映させた講座等の企画を行なうことができた。 <p>② 次年度以降の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症の感染対策を徹底しつつ、施設利用者の拡大につながるような、講座を企画運営する。 ・台風災害及び新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、中止となっている「かがやきフェスティバル」を開催し、講座受講生及び自主グループの成果発表の場を設ける。 	<p>指定管理者 自己総合評価</p> <p style="font-size: 2em; font-weight: bold;">C</p>
<p>評価基準 【A】計画や目標を大きく上回る 【B】計画や目標を上回る 【C】計画や目標どおり 【D】計画や目標を下回る 【E】計画や目標を大きく下回る</p>	